

医療安全につながる"業務の可視化"と"文書管理"

日時： 2016年12月2日（金） 会場：ステーションコンファレンス万世橋 406
13:00～17:30 開場12:30 東京都千代田区神田須田町1-25 JR神田万世橋ビル

組織で取り組む業務改善・医療安全推進の第一歩

理論・事例・演習を交え、明日から使える手法をお伝えします

医療の質・安全への関心の高まりのなかで、有力な方法の一つと期待されているのが「質マネジメントアプローチ」です。本セミナーでは、業務の流れを把握するための「業務の可視化」から業務改善の継続に不可欠となる「文書管理」を切り口に、医療安全につながる具体的な手法をご紹介します。業務の改善・医療安全の推進に取り組む多くの皆様のご参加をお待ちしております。

QMS-H研究会について

『組織的に医療の質向上』を進めるための方法論の確立を目指し、東京大・早稲田大・東海大・千葉工大をはじめとする大学研究者、ならびに10の医療機関が共同して医療の質・安全のためのツール開発や、仕組みづくりを行っています。QMS-H研究会 URL：<http://qms-h.org/>

おすすめの対象部門

- 医療機関の医療安全部門
- 医療機関の品質保証管理部門（TQM/QMS推進のご担当者）
- 病院機能評価・JCI・ISOの取得をご検討中の医療機関
- 業務の品質改善にお取り組みのご担当者
- 医療機関における文書管理のご担当者

※なお、定員に限りがございますため、ご参加は医療機関関係者（医療従事者・法人本部・事務スタッフ等）限定とさせていただきます

交通のご案内

東京都千代田区神田須田町1-25 JR神田万世橋ビル
ステーションコンファレンス万世橋 406

- JR秋葉原駅 電気街口より徒歩4分
- JR御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩6分
- JR神田駅 北口より徒歩6分
- 銀座線神田駅 6番出口より徒歩2分
- 丸の内線淡路町駅 A3出口より徒歩3分



セミナーお申込み方法

FAX申込み用紙に必要事項をご記入いただき、右記FAX番号までご送付ください。受講の可否については、記入いただきました連絡先までご連絡させていただきます。

なお、定員になり次第、参加受付を終了させていただきますのであらかじめご了承ください。

定員数 30名（先着順）

申込締切日 2016年11月25日（金）17:00迄

FAX番号 03-3253-5603

セミナープログラムガイド

2016年12月2日（金）

- 13:00～13:10 ● 開会・主催者挨拶
- 13:10～13:30 ● QMS-H研究会 大学側研究メンバーによる講演

講演1 業務改善／医療安全を組織的に推進するためのQMS

質が高く安全な医療は、医師や看護師をはじめとした複数の医療者が、それぞれの役割分担を明確にし、互いに連携を取りながら、医療業務を確実に実施することで初めて実現されます。特定の部門やある一部の医療者による献身と努力だけでは医療の質と安全を保証するには限界があるのです。本講演では、病院全体として質が高く安全な医療を提供し、改善していくために必要なQMS（品質マネジメントシステム）の基本的な考え方について、理解していただきます。

- 13:30～14:50 ● QMS-H研究会 大学側研究メンバーによる講演

講演2 業務改善／医療安全推進のためのプロセスの見える化

業務を可視化するためのテクニックのひとつに、プロセスフローチャート（PFC）があります。医療業務では、いろいろな部門がさまざまなタイミングで関わるため、業務が全体としてどのように進んでいるのかを把握することは重要です。PFCを用いて図式化することで、全員が同じように理解できるだけでなく、議論しやすくなるため、改善しやすくなります。本講演では、PFCの書き方について説明し、演習を交えて体験していただきます。

- 14:50～15:00 ● 休憩
- 15:00～16:00 ● QMS-H研究会 大学側研究メンバーによる講演

講演3 業務改善／医療安全推進のための文書管理

皆さんは病院の中にどれくらいのマニュアルや手順、チェックリストがあるのかご存知ですか？これらの文書を病院として整理・整頓して管理することで、業務改善や医療安全に繋がります。本講演では、現存する文書の整理・整頓と一元管理のやり方、さらには病院で組織として文書管理の導入のやり方を演習を交えながらご説明します。

- 16:00～16:10 ● 休憩
- 16:10～16:50 ●

講演4 QMSアプローチにおける病院事例紹介

QMS-H研究会 参加病院 <前橋赤十字病院 医療安全管理課 課長>

角田 貢一 氏

当院では、医療の質向上を目的としてQMSを導入しました。QMS活動を通して、まず院内の医療業務プロセスの可視化と標準化に取り組みました。次に、継続的な業務改善の基盤でもある文書管理（院内に存在する文書の一元管理）について、文書の洗い出しから文書承認プロセス、および情報ツールを活用した文書管理システムの構築を行いました。さらに、ISO9001の内部監査活動を用いて、継続的な業務改善の仕組みを整備しています。当院のQMS導入に関するこれらの具体的な取り組み事例について、ご説明いたします。

- 16:50～17:10 ● 総合質疑
- 17:10～17:20 ● おわりに

※当日セミナー終了後に、名刺交換や個別に講師陣へのご質問のお時間もご用意しております。お時間の許す限り、交流の場としてご活用いただければ幸いです。